

学年だより

富士市立吉原北中学校 第1学年
”夢の実現を目指して” f編
～基本を身に付け、
仲間を大切にできる生徒～
令和6年1月5日 NO. 9

元旦の朝は、毎年、初日の出を見るために、田子浦の港へ出掛け、凜とそびえたつ富士山や輝く太陽から希望やパワーをもらっています。今年も天気がよく、伊豆半島から澄んだ青い空に昇っていく太陽を見ることができました。海では、シラス船が何艘も豊漁を願って旋回するなど、たくさんの方が今年に夢を抱くのだと感じました。そんな矢先、能登半島では、大きな地震が起き、命を落とした方も多く、胸が痛みました。同じ年明けに、人生が大きく変わってしまった方たちのことを思うと、無事にいる私たちは、できることを真剣に考えて生きていかなければとも思いました。穏やかな年明けの中で、みなさんもいろいろなことを思いながら、新年を迎えられたことと思います。

さて、2024年は、十干十二支でいうと甲辰（きのえたつ）です。「甲」は、十干の一番目の文字で、物事の「はじまり」を象徴し、「辰」は万物が成長して動きが盛んになる象徴とされています。つまり2024年は「物事のはじまり」と「大きな成長」の年と言えそうです。

入学してから、色々な思い出を作りながら、過ごしてきましたが、子供たちは、明るく前向きに挑戦しながら、優しく成長していると思います。今年、さらに成長するように、保護者の皆さまと共に子供たちを支え、応援していきたいと思っています。本年もよろしく願いいたします。

～生徒の皆さんへ～

学校生活で自分磨きをしていこう！

- 学 力…どの授業でも考えを深める。
- 生活力…善悪の判断をしっかりとる。
- 創造力…企画力・下級生を動かす力を持つ。

まだまだ…

あと3か月、まだまだ学年の伸びる要素があります。引き続き頑張りましょう。

学調対策をしっかり立てよう！

1月11日（木）に学力診断調査があります。学習計画は、冬休みに入る前に立てましたが、範囲も広いので、学習量も増やさないと行かないです。最後、追い込みを頑張りましょう。

「カラスと水差(みずさ)し」

これは、イソップ物語にでてくる有名な話ですから、知っている人もいると思います。知っている人も、初めての人もこの話から一緒に考えてみてください。

昔、水を探して長い間飛び続けていたカラスがいました。もう、のどがカラカラに渴いています。「ああ、水がほしいなあ。水がほしいよ」・・・そのとき、ふと地面を見下ろすと、水差しがありました。下へ舞い降りてのぞくと、水が少し入っています。でも底のほうにほんの少しあるだけなので、くちばしが届きません。「でも、どうしてもこの水を飲まなくっちゃ」とカラスは叫びました。疲れすぎてもう飛べません。しかし、どうすればいいかしら？カラスは考えました。・・・「そうだ！ひっくり返せばいいんだわ」そこで水差しを、翼でたたきました。でも重すぎて、動かすことができません。

カラスはまたしばらく考えていました。・・・「わかった！壊せばいいんだ。そうすれば、流れ出す水を飲むことができるわ。きっとおいしいでしょうね」カラスは、くちばしと爪と翼で壊そうと、水差しに体当たりしました。でも、水差しは頑丈すぎて、びくともしません。

哀れなカラスは、体当たりをやめて休みました。「さて、どうしようかしら？目の前に水があるのに、のどが渴いたまま死ぬわけにはいかない。きっと何かいい方法があるはずだ。いいアイデアがひらめくといいのだけれど・・・」しばらくして、カラスはすばらしいことを思いついたのです。

この話を初めて聞く皆さんも、何かひらめきましたか。

そばには、小さな石がたくさん転がっています。そうなんです。カラスは、石を一つずつ、水差しの中に落とし始めました。すると、ゆっくりと水があがってきて、とうとう水を飲むことができたのです。なんとおいしかったことでしょう！

なあんだ、と思いましたか。しかし、「どんな困難にぶつかっても、必ず抜け道はあるんだ。問題は、それを見つけ出す才覚があるかどうかってことなのよ」カラスは嬉しそうにつぶやきました。カラスは、自分の生死の境目で水を手に入れることについていろいろと粘り強くやってみて、ついにその方法を見つけました。このカラスの話は私たちに何を教えてくれるのでしょうか。

自分が考えるに、一つめとして、私たちが何かの困難にあたったとき、「必ずいい解決方法があるんだ」という希望を最後まで捨てないことを伝えていると思います。二つめは、そのために、いろいろと思いつめぐらせることです。いろいろと工夫してやってみるということです。工夫する知恵があれば道は開けることをこの物語は示してくれます。皆さんも、様々な練習や、難しい問題に出合ったときなど、このカラスのことを思い出して、このカラスの意志と知恵に負けないようにしましょう。

～保護者の皆さまへ～



・「一日の計は朝にあり、一年の計は元旦にあり」ということわざがあります。何事を成すにも、最初が大切ということを表しています。冬になり、登校が遅くなっている生徒がいます。朝ご飯をしっかり食べ、ゆとりをもって、家を出るよう声掛けをお願いします。

- ・1月18日(木)は、全職員による3年生の面接練習があるため、子供たちは、午前中で下校となります。
- ・1月の予定は、学校の1月予定表で、御確認ください。
- ・今月の学校徴収金振替日は1月25日(木)となります。よろしく申し上げます。